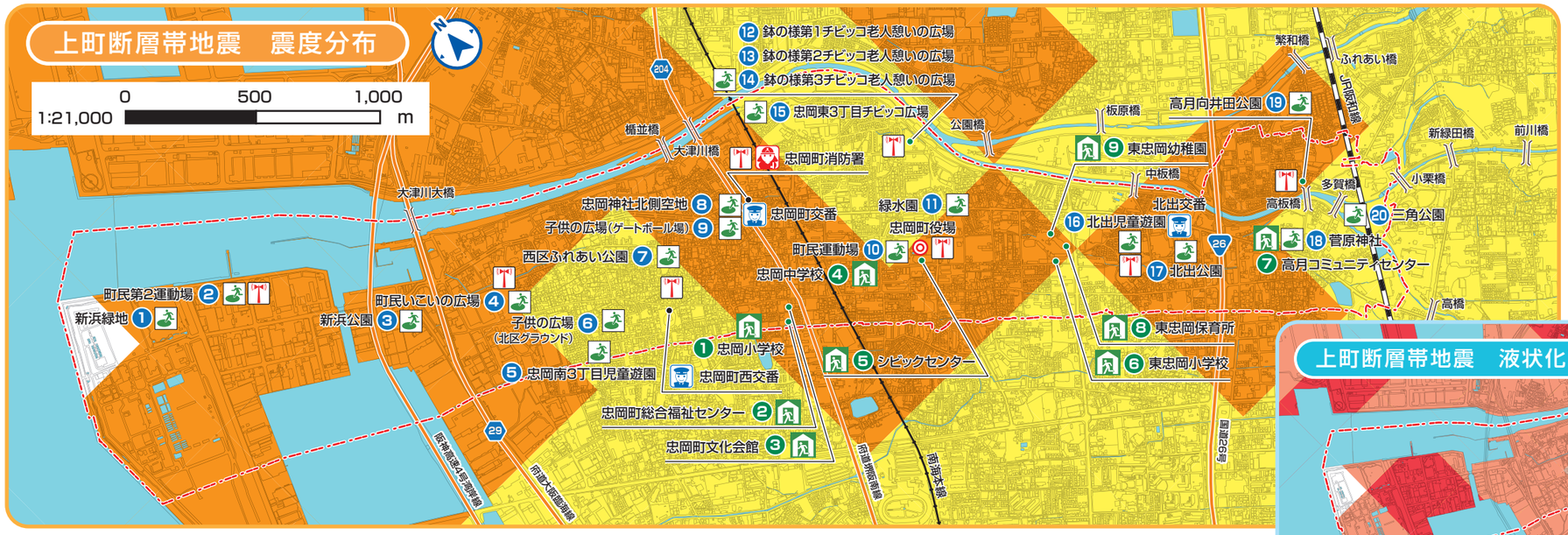
忠岡町 地震ハザードマップ

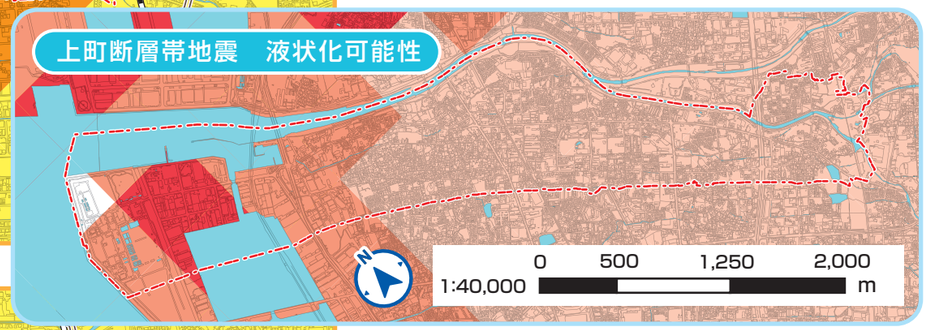
凡例：指定避難所／一時避難場所／役場／交番／消防署／防災無線／町境界／線路（南海本線）／主要道路／線路（JR阪和線）／橋

出典:大阪府自然災害総合防災対策検討（地震被害想定）報告書　大阪府　平成19年



上町断層帯地震

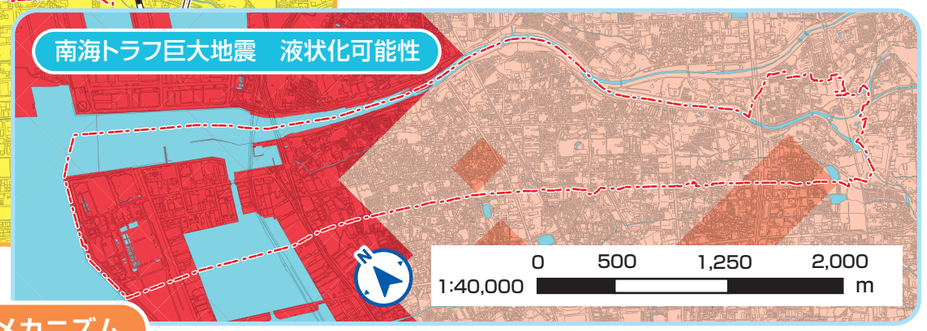
震度分布	液状化可能性
震度6強	液状化の可能性　大
震度6弱	液状化の可能性　中
震度5強	液状化の可能性　小



出典:南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会　大阪府　平成25年

南海トラフ巨大地震

震度分布	液状化可能性
震度6強	液状化の可能性　大
震度6弱	液状化の可能性　中
震度5強	液状化の可能性　小



震度とゆれの状況

震度５強
物につかまらないと歩くことが難しくなります。
補強されていないブロック塀が崩れることがあります。

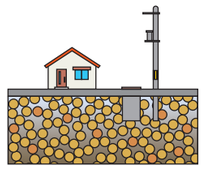
震度６弱
立っていることが困難になります。耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたり、倒れるものもあります。

震度６強
はわないと動くことができず、飛ばされることもあります。耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなります。

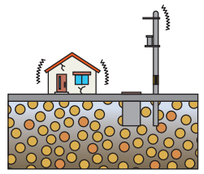
震度７
耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなります。耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがあり、耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では倒れるものが多くなります。

液状化発生のメカニズム

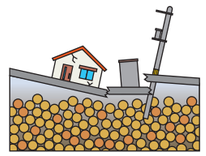
地震前
砂等の粒がお互いにくっついて、その間に水がある状態



地震時
砂の粒同士が離れて、水に浮いた状態



地震後
バラバラになった砂の粒が沈んで、地面に水が出てくる状態



測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 814